

講義コード	1402 1401 1412 1411 1414	科目区分	専門教育科目(子ども生活学専攻)
(フリガナ)	センモンエンシュウ	(フリガナ)	イシカワショウイチ/クニヒロカツヨ/コネガワマドカ/ヤマグチキオト/ヤスナガマサオ
授業科目名	専門演習(後半)	担当教員名	石川正一/国広勝代/古根川円/山口季音/安永正夫
英文授業科目名	Special Seminar I		
基準年次(開講期)	3年次(通年)	履修形態	必修
曜日/時限/講義室	各ゼミ担当教員による		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習中心
単位	2	週時間	1
授業のキーワード	資料、子ども、関心、テーマ、課題		
授業概要・目的	本演習では、最新の保育に関する資料や記事の内容をもとにして、自分が関心をもったテーマについて調べ、理解を深める方法を学ぶ。このことを通して、保育の内容について研究的な関心を持てるようになることを目指すとともに、保育士としての専門性を高めることを目的とする。		
到達度評価の 評価項目	①保育内容や子育て支援に関心をもつことができるようになる。 ②保育の現状とそのあり方を研究的に追求する方法を学ぶ。 ③保育士としての専門性を高める。 ④研究発表の方法を習得する。		
第1回	ガイダンス ～専門演習(前半)を踏まえて～		
第2回	問題点とテーマについて① ～社会問題について学ぶ～		
第3回	問題点とテーマについて② ～自己の関心と社会問題の関係を考える～		
第4回	資料の収集① ～資料収集の方法を学ぶ～		
第5回	資料の収集② ～資料の整理の仕方を学ぶ～		
第6回	資料の収集③ ～資料の分析の仕方を学ぶ～		
第7回	中間報告 ～これまでの作業結果を報告する～		
第8回	追加資料の収集① ～先行研究を調べる～		
第9回	追加資料の収集① ～補足的な資料を収集する～		
第10回	追加資料の収集② ～追加資料の整理～		
第11回	まとめ① ～資料をまとめる～		
第12回	まとめ② ～問題意識に沿って資料を整理する～		
第13回	発表の準備① ～発表内容を執筆する～		
第14回	発表の準備② ～発表資料を作成する～		
第15回	発表 ～発表と質疑応答～		
教科書・参考書等	各ゼミ担当教員による		
授業で使用する 機器等	各ゼミ担当教員による		
予習・復習への アドバイス	保育に関する最近の新聞記事等をチェックしておくことが望ましい。		
履修上の注意・ 受講条件等	・全学必修科目。		
成績評価の基準等	子どもに関するテーマを自分でみつけ、資料収集して、まとめることができたか、また、発表の方法についても評価する。 1) 授業に取り組む姿勢(30/100) 2) 提出課題(30/100) 3) レポート(40/100)		
メッセージ			
オフィス・アワー	各ゼミ担当教員による		
その他			